

## 令和4年9月定例教育委員会会議録

令和4年8月26日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所303会議室に招集する。

### ○ 出席者

野原 晃、加藤 道子、松島 佳代子、齋藤 洪太、大石 聡一

### ○ 出席事務局

教育次長	権田 宣行
教育総務課長	長谷川 和博
学校教育課長	爪川 由美子
社会教育課長	野村 和弘
社会教育課文化財保護・ 市史編さん担当副参事	吉野 健
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課事務員	浅見 柚妃

## 13時30分 9月定例教育委員会開会

教育長から、令和4年9月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

8月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議録の署名人に、齋藤委員を指名した。

教育長から、議案第25号から議案第28号は、人事案件となるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開とすることに決定した。

### **日程第1（報告第9-1号）寄附申出について**

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、1件、13,000円の寄附申出を頂いたとの報告があった。

### **日程第1（報告第9-2号）9月教育委員会行事予定について**

教育総務課長から、今後の予定として、10月定例教育委員会は、10月5日（水）に開催するとの報告があった。

### **日程第1（報告第9-3号）9月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について**

教育総務課長から、9月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について報告があった。

まず、報告案件として、前回の定例教育委員会で承認された「令和4年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」を、市議会に報告するとの説明があった。

次に、専決処分では、市内中学校及び発掘作業現場のそれぞれで発生した車両損傷の事案について、その自動車修理費を専決処分により損害賠償したことを議会に報告するものであるとの説明があった。

最後に、補正予算として、歳入では、熊谷教育推進のためとして頂いた「ふるさと納税」及び市民の方から頂いた寄附金について歳入補正し、歳出では、その寄附金を活用し、小・中学校の図書館に図書を整備するための費用を計上するものであるとの説明があった。

### **日程第1（報告第9－4号）令和4年度全国学力・学習状況調査結果について**

学校教育課長から、今年度は、今年4月に小学6年生と中学3年生を対象とし、小学校では、国語・算数・理科、中学校では、国語・数学・理科の教科について調査が実施され、理科が実施科目になったのは4年ぶりであるとの説明があった。

小学校の結果は、国語・算数・理科の全ての教科で、全国1位の秋田県と石川県を上回る、又は同等の正答率であり、「学力日本一」と言える結果であった。

中学校については、国語・数学・理科ともに、全国や県の平均正答率を上回る、又は同等の結果であった。

小・中学校ともに、無回答率は、全国や県と比較して大変低く、問題文の量が多く、気持ちがくじけそうになってしまう場面でも、本市の子供たちは、いわゆる非認知能力、「最後まであきらめない」という気持ちを持って、テストに臨んだ結果であり、そうした姿勢が大きな成果として表れたものとの説明があった。

（質疑等）

加藤委員から、中学校の結果について、「学力日本一」に向け、あと少し成績が伸ばせるとよいとの意見があり、学校教育課長から、今回の調査によって、特に数学と理科において課題が見受けられたため、11月に数学と理科の教員を集め、数学と理科のエキスパート教員の授業を公開するなど、授業改善に取り組んでいくとの回答があった。

### **日程第2（議案第25号～議案第28号）**

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

**（その他）後援等承認決定した事業一覧について**

教育総務課長から、7月16日から8月15日までに後援等承認決定した事業が12件あったとの報告があった。

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和4年9月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(14時00分 閉会)

署名                      教育長                      野原                      晃

委 員                      齋藤                      洪太